

建交労 ひかい

2020年6月号
発行：建交労 No.195
岐阜農林建設連合支部
〒501-4234
郡上市八幡町五町1-4-15
電話 0575-67-1582

すべての労災・職業病の根絶をめざす

皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症を予防するために万全の対策を講じておられますことと存ります。緊急事態宣言が解除され、事務所の業務（新規認定など）も徐々に平常時に戻していく予定ですが、ワクチンや薬の研究開発途中ですので、気を緩めることなく予防の徹底に努めていただきますようお願ひします。

さて、厚労省では新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う対応として、労働局長あてに令和2年度夏季の振動障害診断所見書の提出を求めないことを連絡しました。振動障害療養者のみなさんは夏の検査を受けていただかなくても

皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症を予防するために万全の対策を講じておられることと存ります。緊急事態宣言が解除され、事務所の業務（新規認定など）も徐々に平常時に戻していく予定ですが、ワクチンや薬の研究開発途中ですので、気を緩めることなく予防の徹底に努めていただきますようお願ひします。

**手洗いうがい、三密を避け
コロナ対策の徹底を！！**

良くなりました。
また、引き続き県外への移動規制中（5／25現在）ですので、県外のクリニックにかかるて見えます方は、6月の受診について事務所までお問い合わせください。
新型コロナウイルス感染症が終息するまで、ともに頑張りましょう！

問い合わせください。
新型コロナウイルス感染症が終息するまで、ともに頑張りましょう！

厚労省 注意喚起ポスター

新型コロナウイルスの集団発生防止にご協力をねがいします

3つの密 を避けましよう！

- ①換気の悪い密閉空間
- ②多数が集まる密集場所
- ③間近で会話や発声をする密接場面

新型コロナウイルスへの対策として、クラスター(集団)の発生を防止することが重要です。日常の生活中で3つの「密」が重ならないよう工夫しましょう。

3つの条件がそろう場所がクラスター(集団)発生のリスクが高い！

※3つの条件のほか、共同で使う物品には消毒などを行ってください。

厚労省 厚生労働省 厚労省 コロナ 検索



三井金属神岡鉱山じん肺訴訟 十一年の歴史

2009年5月28日、
神岡鉱山で働いた元労働者
および労働者の遺族が三井
金属鉱業に対し、安全配慮
義務違反を怠ったまま劣悪
な環境で働くさせた結果、労
働者はじん肺及び合併症に
罹患し、死に至つたとして
岐阜地方裁判所に提訴しま

した。この提訴による原告
数27名と、翌年の二次提
訴の原告数16名による提
訴を第1陣訴訟と言います。

1陣の提訴は2014年に
岐阜地裁にて判決が言い渡
され、双方が名古屋高裁に
控訴しました。そして、2016年
に名古屋高裁判決



三井金属鉱業株本社要請 2010年9月

において三井金属鉱業株の
安全配慮義務違反が言い渡
され、原告全員の被害が認
められました。最高裁が上
告の不受理決定を行い高裁
判決が確定しました。

また、第1陣訴訟の岐阜
地裁判決の翌月、第2陣訴
訟を原告患者数8名で岐阜
地裁に提訴しました。そし

じん肺被害の深刻さ
社会にも波及

神岡鉱山じん肺訴訟は多
くのじん肺訴訟と同様に安
全配慮義務違反の有無と原
告らの損害の有無が争点で
す。同じ場所で働いていた
原告らは1陣では被告・企



て、本年3月に岐阜地裁で
判決が言い渡されました。



神岡じん肺口頭弁論集会 2012年4月

業に安全配慮義務違反があつたという判決が最高裁において確定。2陣でも岐阜地裁判決において同様の判決になりました。被害という点においては、特に2陣では亡くなつた原告の解剖所見を証拠として提出したにも関わらず、一部原告についてCTによりじん肺罹患を否定しました。この点については医学的に誤りであります。

長い闘いの中で運動をしてきたことにより三井金属鉱業が劣悪な環境で働かせていました。この積み重ねを糧に企業だけでなく社会全体にじん肺被害を伝えていたという事実を裁判所に認めさせた事。そして世間の関心も増え、岐阜地裁判決もコロナ渦で原

告不在な中でも多くの報道や記事で取り上げてもらうことが出来ました。原告、遺族家族だけでなく組合員の皆さんのが声や行動が成果を結んだのです。この積み重ねを糧に企業だけでなく社会全体にじん肺被害を伝え、神岡じん肺問題の解決に向けた運動を盛り上げていきましょう。



キャラバン 飛騨・東京 2012年 10月

じん肺問題の 解決に向けて

り課題を残しました。

2020年5月の活動報告

経過

- | | |
|--------------|------------------|
| 5/13 オルグ専従面接 | @組合事務所 (映像通話で参加) |
| 5/14 弁護団会議 | @組合事務所 (映像通話で参加) |
| 5/15 医師面談 | @佐野クリニック |

2020年6月の予定

予定

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 6/6 全国トンネルじん肺根絶6陣訴訟 | 東京地裁第6回弁論 |
| 6/4 執行委員会 | @郡上市文化センター |
| 6/5 神岡じん肺訴訟 | 闘争本部会議 @郡上市文化センター |
| 6/8 新規検査 | @笠原診療所 |

～お悔やみ～

●飛騨分会の八鍬一夫さん（86）が亡くられました。八鍬さんは神岡鉱山で掘削作業をされましたがじん肺を発症。長い間療養に努めておられました。慎んでご冥福をお祈りします。

編集後記

新型コロナウイルスにより我が家の中も変化を余儀なくされた。パチンコに興ずることができなくなつた夫と過ごす時間が、確実に3倍程度には増えた。（夫がいかにパチンコ狂かよく分かる）二人でてくてく散步する。「まあ、きれい！」群生する野の花に歓声をあげても、夫はこれっぽっちも興味がない。川の中州に大きなサギを見つけて石を投げようとするので、止めるとなんだよう、遠投するところ見せてやろうとしたのに」と文句を言う。これが朋ちゃん（親友）だつたら、今年も筆りんどう咲いたネなんてうきうき楽しい散歩になるだろう……こんな二人とも知らず散歩の途中でお会いした方から「本当にいつも仲良しね」などと褒めていただきけれどイエイエどんでもございません。

稻の育苗ハウスのビニールを片付けながら「これがウエディングベルやつたら長くい長くいトーンですべきよね」と思わず口にした私がバカだつたけど笑いすぎてむづじせながら「おう、土付きでお前にぴつたり」と夫。ちつ、嫌なやつ。コロナウヰルスのせいでの離婚の危機かもしれない。